

**HP Vectra VL**  
**シリーズ 7**  
**ユーザーズ・ガイド**

---

## ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、特定の目的に対する商品性や適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部または全部を、書面による事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

Matrox® は、Matrox Electronic Systems Ltd.の登録商標です。

MGA™ および MGA Millennium™ は、Matrox Graphics Inc.の商標です。

Microsoft®、MS®、MS-DOS® および Windows® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Pentium® は、Intel Corporation の米国における登録商標です。

Hewlett-Packard France  
Commercial Desktop Computing Division  
38053 Grenoble Cedex 9  
France

© copyright; 1997, Hewlett-Packard Company  
© copyright; 1997、日本ヒューレット・パッカード株式会社

---

---

---

## ユーザーズ・ガイド

---

## 本書をお読みになる方へ

本書は、次の項目について説明しています。

- 初期セットアップの方法
- トラブルシューティング
- 詳しい情報とサポートの入手方法

---

## 人間工学についての重要事項

PC をご使用になる前に、人間工学についての事項をお読みになることを強くお勧めします。Windows NT 4.0 か Windows 95 をご使用の場合は、タスクバーの [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] から [HP Info] を選択します。または、[スタート] ボタンをクリックした後、[ヘルプ] を選択し、次にヘルプ・トピックの「快適な操作環境」をダブルクリックします。

---

## 安全性についての重要事項

---

### 警告

PC やディスプレイを一人で持ち上げられないようなときは、必ず誰かに手伝ってもらってください。

安全のため、電源コードは必ずアース付きのコンセントに接続してください。電源コードは、本製品に付属のものか、国内の規格に合ったアース・プラグ付きのものを使用してください。本製品を電源から遮断するには電源コードをコンセントから抜く必要があります。本製品は、コンセントにすぐ手が届くようにコンセントの近くに設置してください。

安全のため、カバーを取り外す場合は、必ずコンセントから電源コードを取り外し、通信ネットワークへの接続も切り離してください。また、必ず PC にカバーを取り付けてから電源スイッチを入れてください。

感電防止のため、電源装置は決して開けないでください。電源装置の内部に、一般のユーザが調整できる部品はありません。

HP PC は、クラス 1 レーザ製品です。レーザ・ユニットの調整は行わないでください。

---

---

# 目次

安全性についての重要事項.....	iv
-------------------	----

## 1. PC のセットアップと使用

PC の梱包を開ける .....	2
マウス、キーボード、プリンタの接続.....	3
ディスプレイの接続 .....	4
ネットワークへの接続(一部のモデルのみ) .....	5
オーディオ・アクセサリの接続 .....	6
電源コードの接続 .....	8
ハードウェア・コントロール・パネル .....	10
PC の起動と停止.....	11
パワー・マネジメント機能の使用.....	14
その他のヘルプ情報 .....	15

## 2. アクセサリのインストール方法

インストールできるアクセサリ .....	18
カバーの取り外しと取り付け.....	19
電源装置の移動と取り付け.....	21
メモリのインストール.....	22

大容量記憶装置のインストール .....	25
アクセサリ・ボードのインストール .....	28
その他の追加情報 .....	30
 <b>3. トラブルシューティング</b>	
HP Vectra ハードウェア診断ユーティリティ .....	32
PC が起動できないとき .....	32
ハードウェアに問題があるとき .....	33
HP Setup プログラム .....	35
HP サポートおよびインフォメーション・サービス .....	36

---

## 第 1 章

---

### PC のセットアップと使用

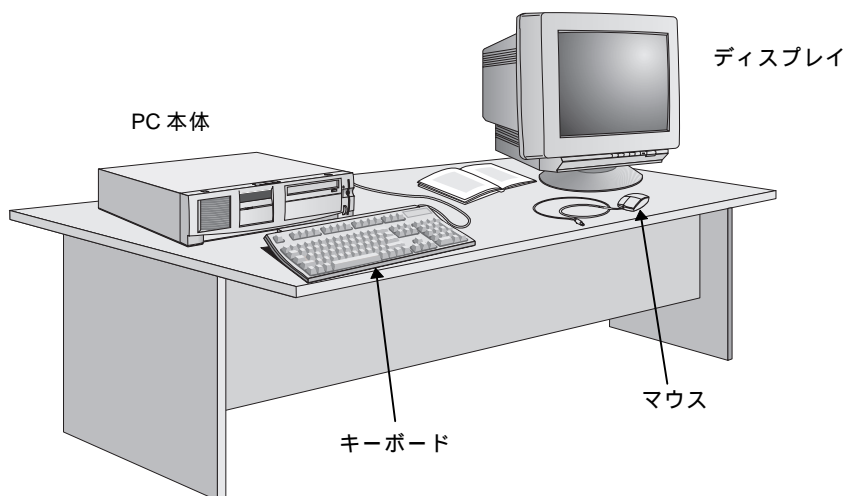
---

## PC の梱包を開ける

---

### 警告

PC やディスプレイを一人で持ち上げられそうにない場合は、必ず誰かに手伝ってもらってください。



- 1 本製品をお受け取りになったら、内容物を確認してください。
- 2 電源コンセントに近く、またキーボード、マウス、その他の付属品のスペースが十分にある、丈夫なデスクの上に PC 本体を置きます。PC 本体は、デスク上に平らに置くか、立てて置くことができます。縦置きにする場合は、フロッピーディスク・ドライブが上になるように、側面を下にして置いてください。
- 3 背面コネクタに簡単に手が届くように PC 本体の位置を調節します。
- 4 ディスプレイについては、ディスプレイのマニュアルを参照してください。

### オペレーティング・システム

オペレーティング・システムは、PC のハードディスク・ドライブにプリインストールされています。オペレーティング・システムのセットアップは、PC を最初に起動した時に行われます。

### インストール用 工具

本 PC のセットアップに、特別な工具は必要ありません。ただし PC 内にディスク・ドライブやアクセサリ・ボードをインストールする場合は、ドライバが必要です。アクセサリのインストールについては、第 2 章「アクセサリのインストール方法」を参照してください。

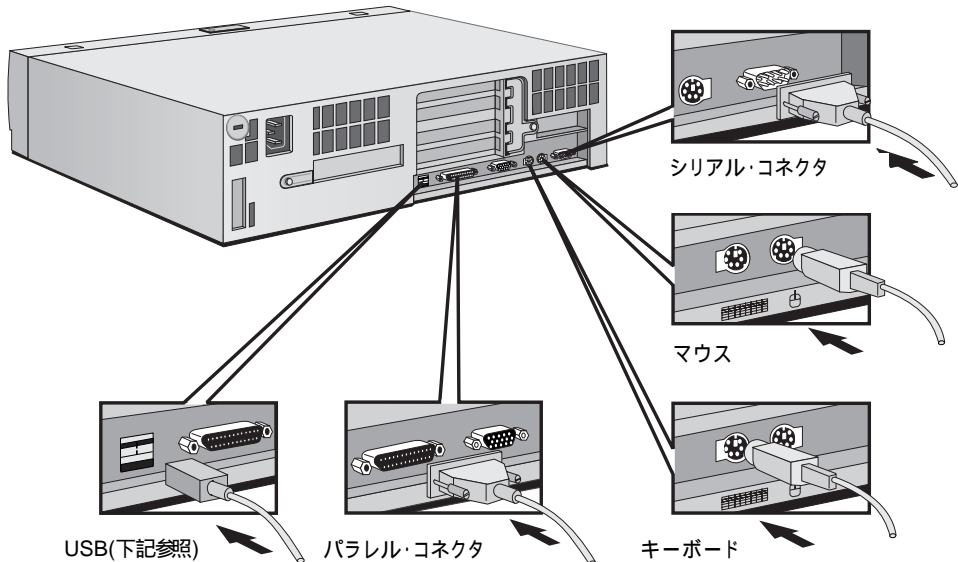


## マウス、キーボード、プリンタの接続

マウスとキーボードを PC の背面に接続します。コネクタは、一方向にしか差し込めない形になっています。

プリンタ・ケーブルを PC 本体の背面コネクタに接続し、差し込みネジを締めます。使用できるのは、次の表示があるコネクタです。

- パラレル:        プリンタなどパラレル・デバイス用の 25 ピン・パラレル・コネクタ
- シリアル:        シリアル・デバイス用の 9 ピン・シリアル・コネクタ



### 注記

USB(Universal Serial Bus)コネクタは、USB 対応アクセサリの接続に使用します。たいていの USB 対応アクセサリは、PC に物理的に接続すると同時に自動的に設定が行なわれます。オペレーティング・システムによっては USB に対応していないものがありますが、Windows 95 の最新バージョン（一部のモデルにインストール済み）ではサポートされています。

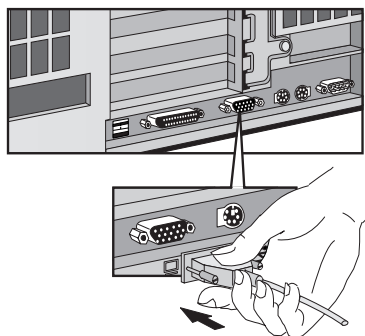
---

## ディスプレイの接続

ディスプレイのネットワークのケーブルを、PC 背面のコネクタに接続します。コネクタは、一方向にしか差し込めない形になっています。ディスプレイ・ケーブルの差し込みネジを締めます。

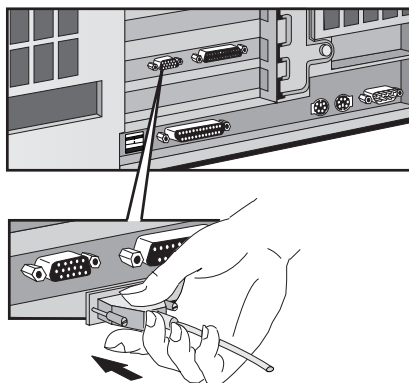
### ビデオ・コントローラ内蔵モデルの場合

本 PC にビデオ・コントローラが内蔵されている場合は、次のディスプレイ用コネクタに接続してください。



### Millennium ビデオ・ボード搭載モデルの場合

本 PC に Millennium ビデオ・ボードが搭載されている場合は、次のディスプレイ用ネクタに接続してください。

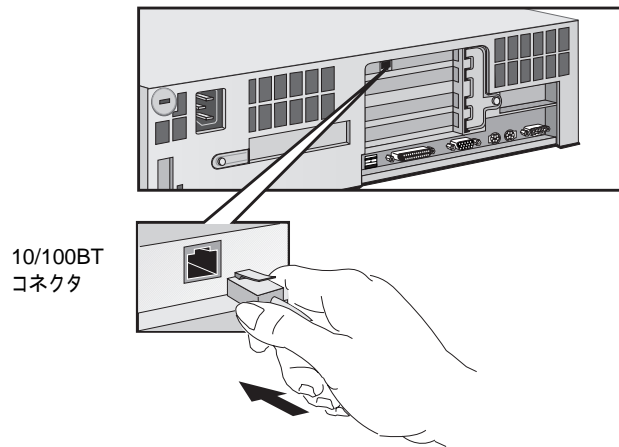


---

## ネットワークへの接続 (一部のモデルのみ)

ネットワークに接続する際は、事前にネットワーク管理者にお知らせ下さい。

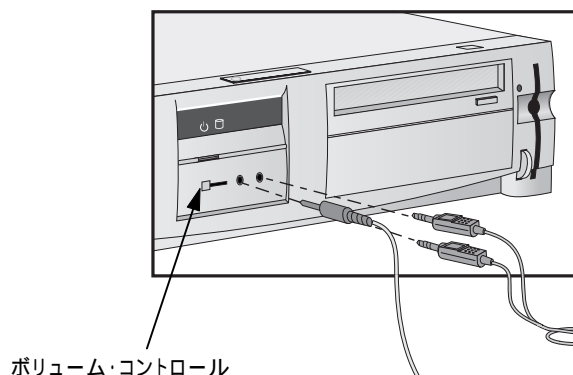
ネットワーク・ケーブルを RJ-45 UTP (アンシールド・ツイストペア) コネクタに接続します。



ネットワークに接続した後、HP Setup プログラムでネットワーク接続を有効にする必要があります (Setup プログラムを起動するには、PC の起動中に **[F2]** キーを押します)。

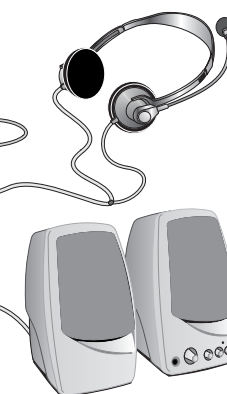
## オーディオ・アクセサリの接続

本 PC にマルチメディア機能が装備されている場合は、フロント・パネルとリア・パネルにそれぞれマルチメディア・コントロールがあります。フロント・パネルにはヘッドフォン/スピーカ・ジャック、マイクロフォン・ジャック、ボリューム・コントロールがあります。



### 注記

フロント・パネルのヘッドフォン・ジャックを使用すると、PC 背面の内蔵スピーカと Line Out ジャックからは音が出なくなります。



スピーカは、アンプ内蔵のものを使用しなければなりません。

この図で示しているオーディオ・アクセサリ (ヘッドフォンとスピーカ) は、本 PC には付属していません。

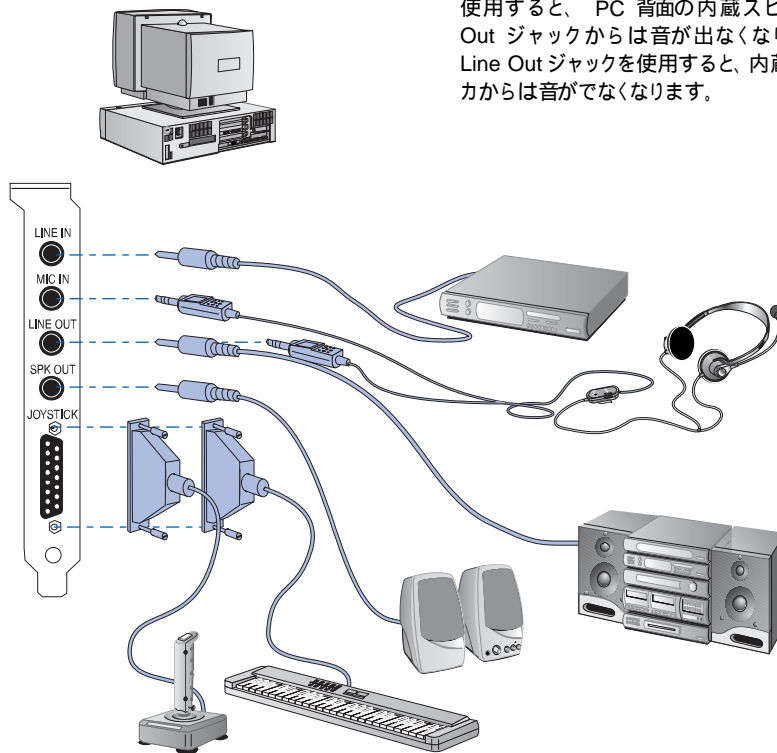
### 警告

ヘッドフォンやスピーカを接続する際は、急激な音響を避けるため、必ずボリュームを絞ってください。また大音量を長いあいだ聞き続けると、聴覚を回復不能なまでに損なうことがあります。ヘッドフォンはまず首に掛けてボリュームを絞ってから着用し、快適なリスニング・レベルになるまで少しずつボリュームを上げ、その位置で止めておくようにしてください。

マルチメディア・リア・パネルには、オーディオ Line In ジャック、オーディオ Line Out ジャック、および MIDI インタフェース・コネクタ(JOYSTICK)のほか、ヘッドフォン・ジャック、マイクロフォン・ジャックがあります。

#### 注記

フロント・パネルのヘッドフォン・ジャックを使用すると、PC 背面の内蔵スピーカと Line Out ジャックからは音が出なくなります。Line Out ジャックを使用すると、内蔵のスピーカからは音がでなくなります。



図中のオーディオ・アクセサリ(ヘッドフォン、ジョイスティック、楽器、ハイファイ機器)は、本 PC には付属していません。

---

## 電源コードの接続

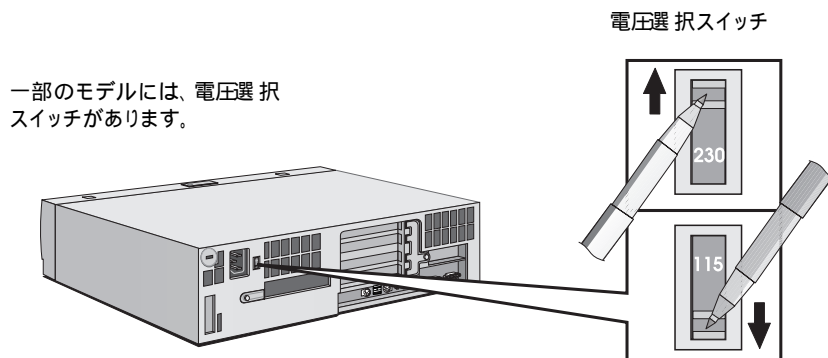
---

### 警告

安全のため、電源コードは必ずアース付きのコンセントに接続してください。電源コードは、本製品に付属のものか、国内の規格に合ったアース・プラグ付きのものを使用してください。本製品を電源から遮断するには電源コードをコンセントから抜く必要があります。本製品は、コンセントにすぐ手が届くようにコンセントの近くに設置してください。

---

- 1 本 PC シリーズの一部のモデルには、下図のような電圧選択スイッチがあります。



本 PC に電圧選択スイッチがない場合は、ステップ 2 にお進み下さい。電圧スイッチがある場合は、次の手順を実行してください。

- a コンピュータ本体の電源コネクタに貼られた警告ラベルを剥がします。
- b 国内の電圧に正しく設定されていることを確認します（電圧は出荷時に正しく設定されているはずです）。

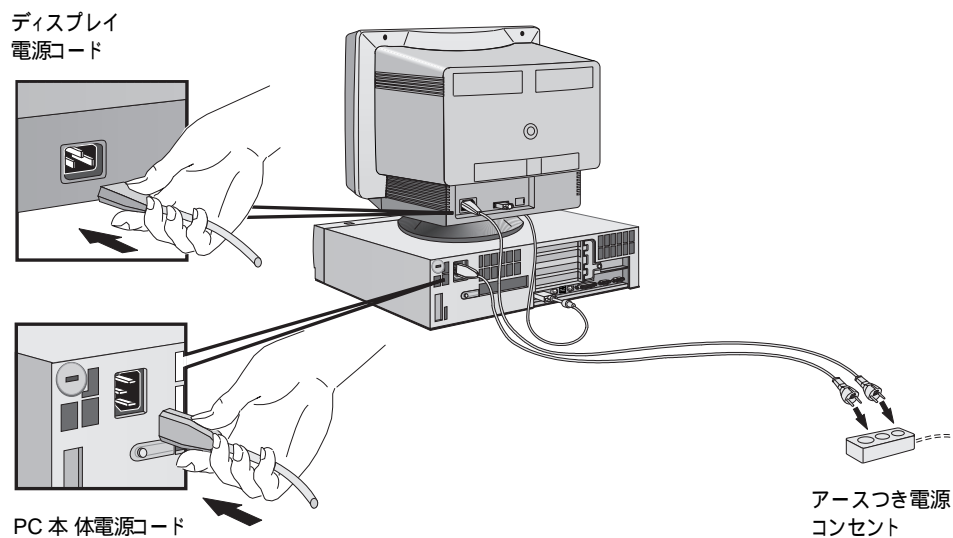
---

警告

---

電圧選択スイッチがある場合は、電源コードを差し込む前に必ず本 PC の電圧が国内の定格電圧に設定されていることを確認してください。電圧設定スイッチの位置については、前ページをご覧ください。

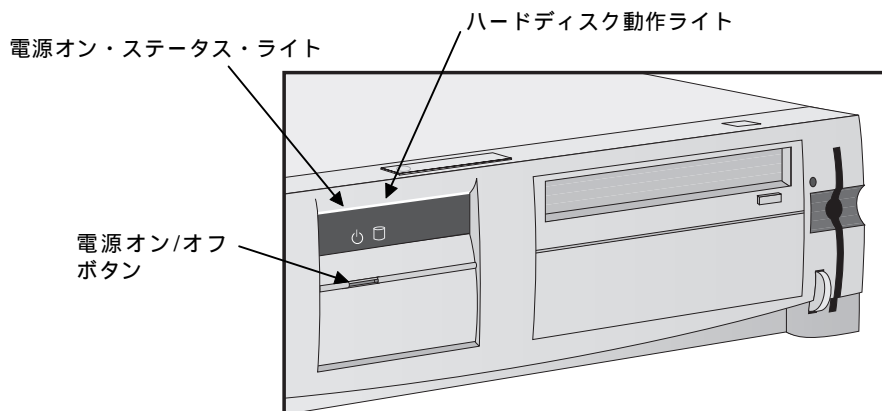
- 2 ディスプレイと PC 本体に、それぞれの電源コードを差し込みます(コネクタは、一方向にしか差し込めない形になっています)。
- 3 ディスプレイと PC 本体それぞれの電源コードを、アース付きの電源コンセントに差し込みます。



---

## ハードウェア・コントロール・パネル

PC のハードウェア・コントロール・パネルは、PC 本体の前面にあります。



### 電源オン/オフ ボタン

このボタンを押して、PC をオン/オフします。

### ハードディスク動 作ライト

ハードディスクにアクセス中は、このライトが点灯します。このライトは、2 台目の IDE ハードディスク (HP 提供) がインストールされている場合も点灯します。SCSI ハードディスクに交換した場合はアクセスしても点灯しません。

### マルチメディア・ フロント・パネル がある場合

マルチメディア機能搭載モデルをご使用の場合、ヘッドホン/スピーカ・ジャック、マイクロホン・ジャック、ボリューム・コントロールが装備されています。詳しくは、6 ページの「オーディオ・アクセサリの接続」を参照してください。



---

## PC の起動と停止

---

### 注記

PC を最初に起動する場合は、12 ページの「PC を最初に起動する場合」を参照してください。

---

### PC の起動

- 1 PC を起動する前に、ディスプレイの電源を入れておきます。
- 2 フロント・パネルの電源スイッチを押して PC の電源を入れます。

PC の電源を入れると Vectra のロゴが表示され、その間にパワーオン・セルフ・テスト(POST)が実行されます。POST の詳細を見るには、**[Esc]** キーを押して HP サマリ画面を表示します。POST でエラーが検出された場合は、自動的にエラー・メッセージが表示されます。システム・スイッチについて詳しくは、本 PC の『アップグレード/メインテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、MIS キットに収録されています(36 ページの説明をご覧ください)。
- 3 PC の Setup プログラムでパスワードを設定した場合は、POST が終了するとパスワード・プロンプトが表示されます。ここでパスワードを入力して、**[Enter]** キーを押すと PC が使用可能になります。

なお、パスワードを間違えて入力した場合、パスワードの入力は 3 回まで許可されません。それ以上入力に失敗した場合は、PC を再起動して再度パスワードを入力する必要があります。

## PC を最初に起動する場合

ソフトウェアがプリインストールされているモデルでは、最初の起動時に、これらのソフトウェアの初期化が実行されます。ソフトウェアの初期化には数分かかり、使用する言語およびハードウェア用にソフトウェアが設定されます。(この設定は、初期化の終了後に変更できます。)

### ソフトウェアの初期化

---

注記

---

ソフトウェアの初期化中は電源を切らないでください。初期化中に電源を切ると障害が発生する可能性があります。

ソフトウェアは、次の手順で初期化します。

- 1 ディスプレイの電源を入れ、次に PC の電源を入れます。  
PC の電源を入れると、Vectra のロゴが表示され、パワーオン・セルフ・テスト (POST) が実行されます。POST の詳細を HP サマリ画面に表示するには、**[Esc]** キーを押します。  
パワーオン・セルフ・テストの実行時に検出されたエラーは自動的に表示されます。エラーを修正するには、ここで **[F2]** キーを押して Setup プログラムを起動します。
- 2 ソフトウェア初期化ルーチンが起動します。ソフトウェア・ライセンス契約と「快適な操作環境」というコンピュータ・ユーザのための人間工学に基づいたアドバイスが表示されます。その後、PC に関する次のような入力が求められます。
  - ユーザ名と会社名(ユーザ名は後で変更できます)
- 3 初期化プログラムの実行中に、マニュアルに添付されている PC ユーザ登録書に記入してください。
- 4 初期化ルーチンが終了したら、**[OK]** をクリックします。PC が再起動します。

PC の再起動後は、次の操作を行います。

- キーボードを使いやすい位置に置きます。
- ディスプレイの明るさとコントラストを調整します。画像が画面いっぱいに表示されなかったり、中心がずれて表示される場合には、ディスプレイのコントローラで調整してください。詳細は、ディスプレイのマニュアルを参照してください。

## オペレーティング・システムの変更

本 PC で使用するオペレーティング・システムを変更する場合は、Setup プログラムの **PnP Operating System** フィールドが正しく設定されていることを確認します。プリインストールのオペレーティング・システムをご使用の場合は、このフィールドはすでに正しく設定されています。

Windows 95 などの Plug and Play オペレーティング・システムをご使用の場合は、Setup プログラムの「**Main メニュー**」で、[PnP OS] フィールドを [Yes] に設定します。

Windows NT 4.0 など Plug and Play に対応していないオペレーティング・システムの場合は、このフィールドを [No] に設定します。ご使用のオペレーティング・システムが、Plug and Play 対応かどうかは、オペレーティング・システムに付属のマニュアルを参照してください (Setup プログラムを起動するには、起動中に **(F2)** キーを押します)。

## PC の停止

PC を停止するには、必要に応じて実行中のすべてのプログラムとオペレーティング・システムを終了し、コントロール・パネルの電源ボタンを押します。

Windows NT 4.0  
および Windows  
95 の場合

Windows NT 4.0 および Windows 95 などのオペレーティング・システムでは、オペレーティング・システムをシャットダウンすると自動的に電源もオフになります。

オペレーティング・システムのシャットダウンと終了方法については、オペレーティング・システムに付属のマニュアルを参照してください。

---

## パワー・マネジメント機能の使用

パワー・マネジメント機能は、PC がアイドルの時の PC の動作を遅くして、全体的な電力消費を低減します

Windows NT 4.0  
および Windows  
95 用 HP Lock  
機能

HP Lock は、Windows NT 4.0 とともにプリインストールされている HP ユーティリティの 1 つです。HP Lock ではパワー・マネジメント機能を設定したり、シャットダウンやセキュリティ機能などを設定することができます。HP Lock について詳しくは、[スタート] ボタンを押して [プログラム] メニューを表示し、「HP Lock オンライン・ヘルプ」を参照してください。

HP Setup  
プログラム

パワー・マネジメント機能は、HP Setup プログラムでも設定できます。HP Setup プログラムの「Power メニュー」の設定項目を参照してください (Setup プログラムを起動するには、起動中に **F2** キーを押します)。

ご使用のオペレーティング・システムが対応するパワー・マネジメント機能について詳しくは、オペレーティング・システム付属のマニュアルを参照してください。

---

## その他のヘルプ情報

### ハードディスクのヘルプ情報

本 PC のハードディスクには、本 PC についての追加情報が収められています。内容は次のとおりです。

- HP ヘルプ -- 本 PC の主な機能とその使用方法について  
Windows 95 および NT 4.0 をご使用の場合、これらの情報を表示するには、タスク・バーの [スタート] ボタンを押して、[プログラム] メニューから HP Info を選択します。
- 快適な操作環境 -- 人間工学についてのガイダンス  
Windows 95 および NT 4.0 をご使用の場合、これらの情報を表示するには、タスク・バーの [スタート] ボタンを押して、[プログラム] メニューから HP Info を選択します。または、[スタート] ボタンを押した後、[ヘルプ] を選択します。
- Using Sound -- サウンド・システムの最適な活用方法について説明します(一部のモデルのみ)。

Windows 95 および NT 4.0 をご使用の場合、これらの情報を表示するには、タスク・バーの [スタート] ボタンを押して、[プログラム] メニューから HP Info を選択します。

### MIS キットのヘルプ情報

MIS キットには、本マニュアルをはじめトレーニング情報、サポート情報、および本製品に対する技術情報を含む数々のドキュメントが収録されています。本キットの内容について詳しくは、36 ページを参照してください。

なお、MIS キットは、下記の HP WWW サイトから無料で入手することができます。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

PC のセットアップと使用  
その他のヘルプ情報

---

## 第 2 章

---

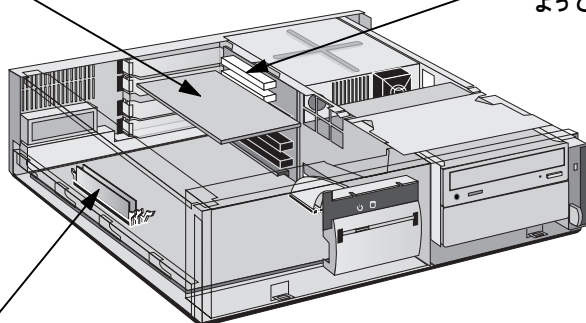
### アクセサリのインストール方法

本章ではアクセサリのインストール方法について簡単に説明します。詳細は、本 PC 用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、36 ページで説明する「MIS キット」に収録されています。

## インストールできるアクセサリ

**増設用ビデオ・メモリ**  
(Millennium ボード搭載モデルのみ)

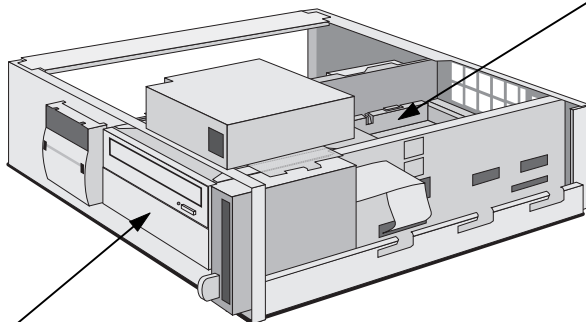
**アクセサリ・ボード (最大 4 枚まで)**  
一部のスロットがプリインストールのボードによって使用されている場合があります。



**メイン・メモリ・モジュール (SDRAM)**

16 MB キット SDRAM  
32 MB キット SDRAM  
64 MB キット SDRAM  
128 MB キット SDRAM

**ハードディスク・ドライブ  
空きスロット**  
補助ハードディスクまたは  
PCI アクセサリ・ボードに使用  
可能。



**フロントアクセス・デバイス・  
シェルフ**  
Zip ドライブ、テープ・ドライブ、  
CD-ROM ドライブ用  
一部のモデルには D-ROM がプリイン  
ストールされています。



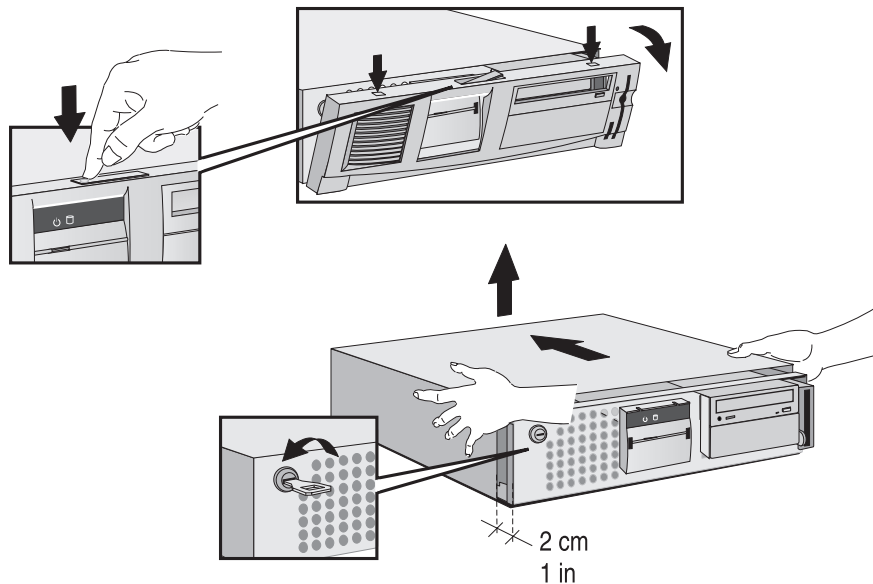
## カバーの取り外しと取り付け

### 警告

安全のため、PC のカバーを取り外す前に必ずコンセントから電源コードを外し、通信ネットワークへの接続を外してください。また必ず、PC 本体にカバーを取り付けてから PC のスイッチを入れてください。

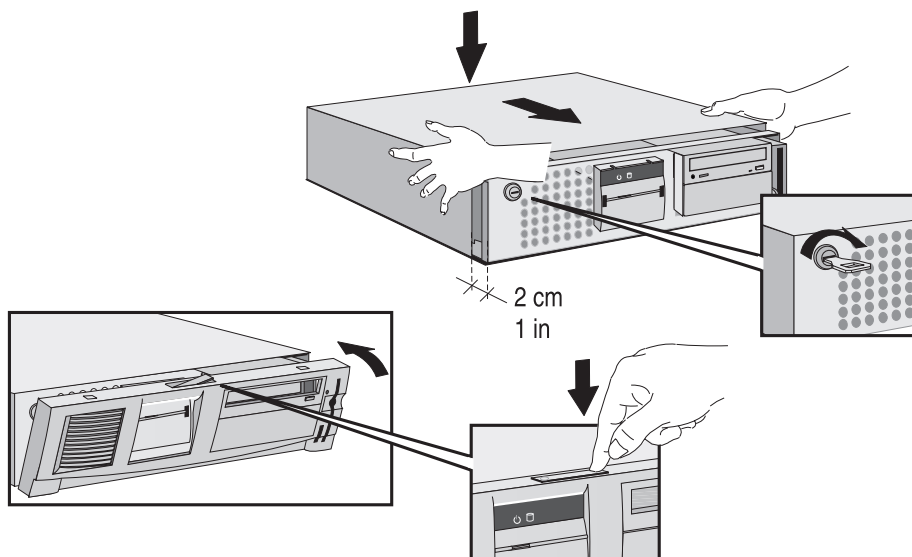
### カバーの取り外し

- 1 ディスプレイと PC 本体の電源をオフにします。
- 2 ディスプレイと PC 本体の電源コードと通信ケーブル等をすべて取り外します。
- 3 PC 本体の中央のラッチを押してフロント・パネルのロックを解除します。
- 4 2 つのタブを押し、フロント・パネルを手前に寝かすようにして取り外します。
- 5 必要に応じて、PC に付属のキーを使用してカバーのロックを解除します。
- 6 両手でカバーの横を持ち、カバーを 2cm ほど押して、やや持ち上げてから取り外します。



## アクセサリをインストールした後のカバーの取り付け

- 1 すべてのアクセサリのインストールが完了したことを確認します。
- 2 内部ケーブルの接続や配線状態が適切で、カバーを戻したときに絡まったりしないことを確認します。
- 3 カバーのロックが解除されていることを確認します。
- 4 カバーのフロント部分と筐体の内部前縁とを合わせて、PC 本体にカバーをかぶせます。最終位置まで確実にスライドさせます。
- 5 必要に応じて、PC に付属のキーを使用してカバーをロックします。
- 6 フロント・パネルを取り付けます。はじめに、フロント・パネル下部の 2 個のヒンジをかませます。次に、フロント・パネルを 2 つのタブがカチッと合わさるまで起こします。



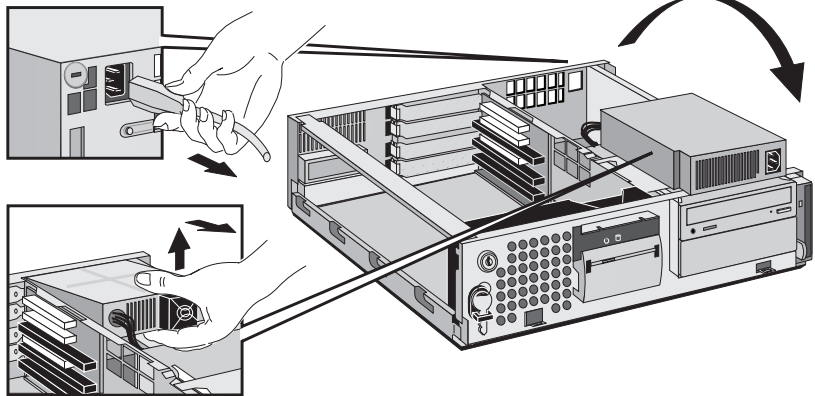
- 7 フロント・パネル中央上のラッチを閉じます。
- 8 必要なすべてのケーブル、電源コードを接続します。

## 電源装置の移動と取り付け

リア・ドライブ・シェルフおよび補助アクセサリ・ボード・スロットの作業をしやすくするには、電源装置を移動しなければなりません。

### 電源装置の移動

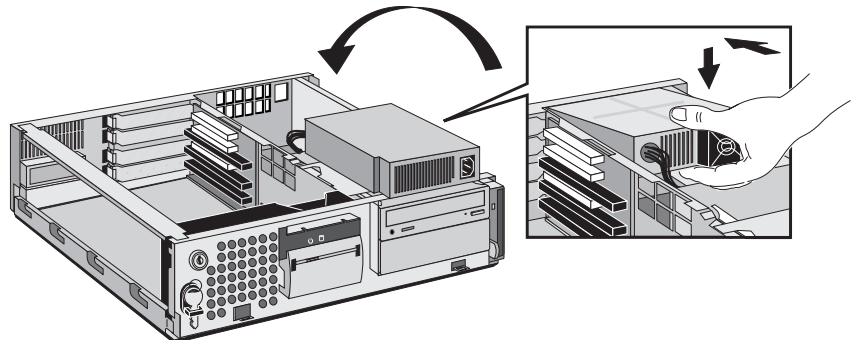
1. PC 本体から電源コードを外し、カバーを取り外します。



2. 電源装置のフロント部分を持ち上げ水平に取り出し、フロント・ドライブ・ユニットの上に裏返して置きます。

### 電源装置の取り付け

1. 電源装置のフロント部分(ファン側)を持ち上げ、PC 後部の元の位置にスライドさせます。



2. 電源装置のフロント部分を下ろします。このとき電源装置側面の留め金が所定の位置に正しく掛かるようにします。

---

## メモリのインストール

---

### 注意

静電気によって、電子部品が損傷を受けることがあります。この作業中はすべての装置の電源を切り、また衣服がアクセサリに触れないようにします。静電気の影響を避けるため、アクセサリを包みから取り出すときは、PC 本体の上に置いてください。またアクセサリの取り扱いは最少限にとどめ、取り扱いには注意してください。

---

### メイン・メモリのインストール

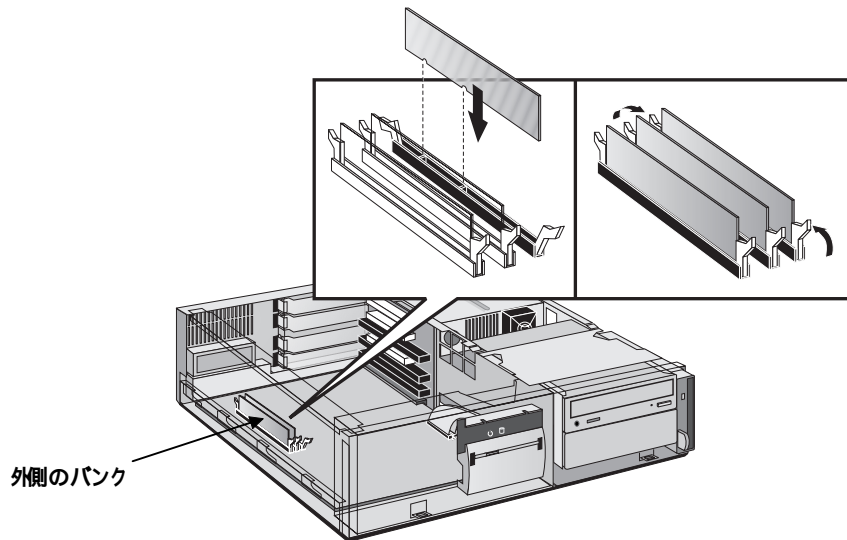
本 PC にはすでにメイン・メモリがインストールされています。アプリケーションを実行するためにメモリを増設する場合は、合計 384 MB(128 MB×3) までインストールできます。

メイン・メモリには、16 MB、32 MB、64 MB、または 128 MB モジュールを使用できます。メモリ「バンク」は 3 つあり、それぞれのバンクにはメモリ・モジュールが 1 枚ずつ必要です。

バンク	インストールできるメモリ・モジュール
外側 (カバー側)	通常、32 MB の SDRAM モジュールをインストール済み
中央	16 MB、32 MB、64 MB または 128 MB の SDRAM モジュール
内側	16 MB、32 MB、64 MB または 128 MB の SDRAM モジュール

メイン・メモリ・モジュールをインストールするには

- 1 PC 本体から電源コード、通信ネットワークへの接続等を取り外します。
- 2 PC 本体のカバーを取り外します(19 ページを参照)。
- 3 メモリ・モジュールのコネクタとスロットのソケットを合わせて、システム・ボードに対して直角に差し込みます。



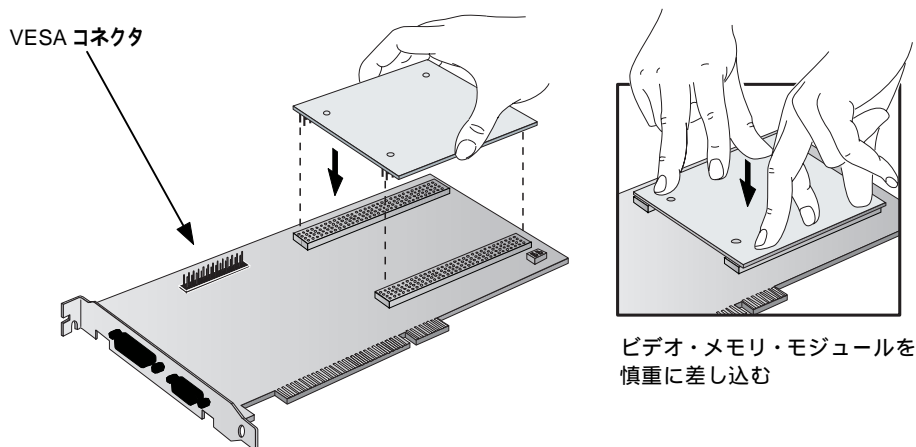
メイン・メモリ・モジュールを取り外すときは、固定用クリップを外してから、ソケットから引き抜きます。

- 4 その他のアクセサリをすべてインストールしたら、PC 本体にカバーを取り付けます。電源コードと通信ケーブル等を接続します。
- 5 HP サマリ画面で、新しい構成を確認します (HP サマリ画面を表示するには、起動中に Vectra のロゴが表示されたら **Esc** キーを押します)。

## MGA Millennium ボード・メモリのアップグレード

本 PC に MGA Millennium ビデオ・ボードが内蔵されている場合は、メモリを増設することにより色数や解像度を上げることが可能です。

- 1 ディスプレイと PC 本体の電源を切り、電源コードと通信ケーブル等を取り外します。PC 本体のカバーを取り外します。
- 2 硬貨などを使用し、PC 背面の押さえ金具のネジを外して、押さえ金具を取り外します。ビデオ・ボードが設置されているスロットを確認しておきます。
- 3 ゆっくりとボードをスロットから取り出します。ボードはエッジの部分を持ち、曲げたりしないように注意してください。部品の面を上にして、ボードを清潔でしっかりとした、静電気のない平坦な面に置きます。ボードを取り扱う際は、エッジを持ってください。
- 4 ビデオ・ボード上にメモリ・モジュールを装着します。ボードをスロットに戻し、しっかりとソケットに対して押し込みます。ボードのコネクタが完全にソケット内へ押し込まれていて、他のボード上の部品と触れていないことを確認します。押さえ金具を取り付けてボードを固定します。



- 5 その他のアクセサリをすべてインストールしたら、カバーをかぶせて、ケーブルと電源コードを接続します。

---

## 大容量記憶装置のインストール

本 PC には、2 基めのハードディスク・ドライブ、Zip ドライブ、CD-ROM ドライブおよびテープ・ドライブなどの IDE 大容量記憶装置を追加インストールできます。ハードディスク・ドライブは最大 2 基インストールできます。

---

### 注記

IDE 以外の大容量記憶装置や CD-ROM ドライブもインストールできますが、その場合はアクセサリ・ボードやドライバ・ソフトウェアが必要となります(通常は、ドライブに付属)。詳細は、各メーカーにお問い合わせください。

本項では、IDE 大容量記憶装置の増設に使用するシェルフとデータ・コネクタについて説明します。

インストール手順の詳細は、本 PC 用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、36 ページで説明する「MIS キット」に収録されています。

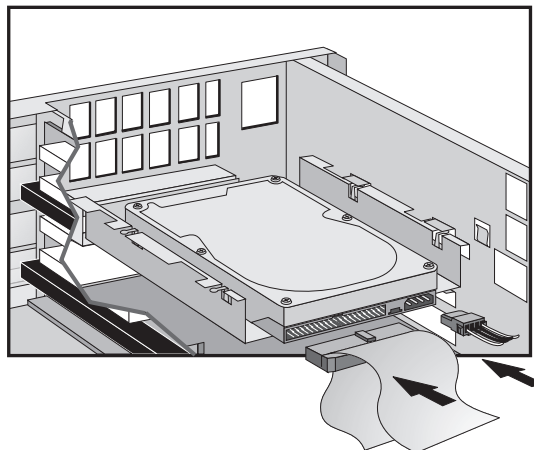
### デバイス用シェルフ

本 PC には、大容量記憶装置をインストールするためのシェルフがいくつかあります。

- トップ・リア・シェルフ

このシェルフには、3.5 インチのハードディスク・ドライブをインストールすることができます。

トップ・リア・シェルフ  
に 3.5 インチのハード  
ディスク・ドライブを  
インストールする



このシェルフには、ハードディスク・ドライブの他に PCI アクセサリ・ボードをインストールすることもできます。

---

**注意**

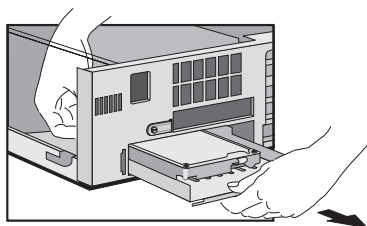
ハードディスク・ドライブは慎重に取り扱ってください。ハードディスク・ドライブの内部コンポーネントに損傷を与えるような衝撃や乱暴な扱いは避けてください。ハードディスク・ドライブをインストールする前に、必ずファイルのバックアップをとっておいてください。バックアップ方法については、ご使用のオペレーティング・システムのマニュアルを参照してください。

---

- ボトム・リア・シェルフ

このシェルフには、3.5 インチか 5.25 インチのハードディスク・ドライブのどちらか 1 基をインストールできます。

ボトム・リア・シェルフに  
3.5 インチのハードディスク  
をインストールする

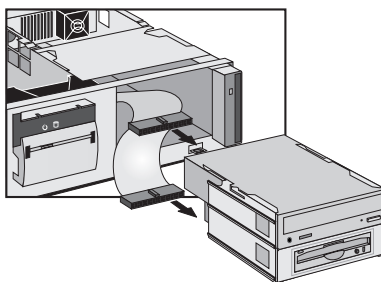


一部のモデルを除いて、このシェルフにはハードディスク・ドライブが既に設置されています。

- フロント・シェルフ x 2

どちらか一方のシェルフに、CD-ROM ドライブ、テープ・ドライブ、Zip ドライブなどの IDE リムーバブル・メディアを 1 基インストールできます。

フロント・シェルフに CD-  
ROM ドライブ、 Zip ドライ  
ブをインストールする



一部のモデルを除いて、上段のフロント・シェルフには CD-ROM ドライブが既にインストールされています。

---

**警告**

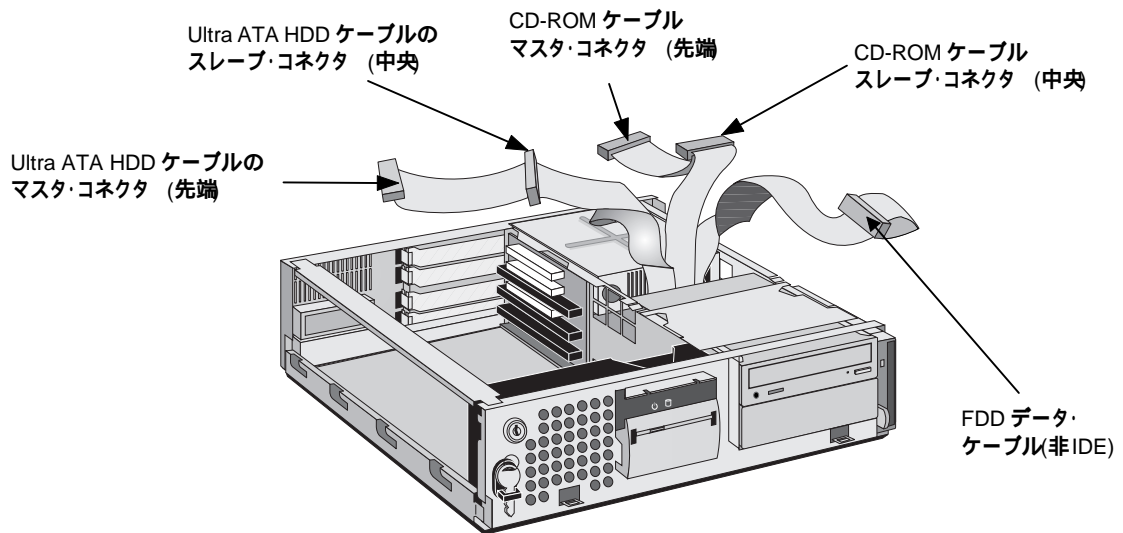
感電の恐れがあり、また目に損傷を受ける可能性があるため、CD-ROM ドライブのカバーは取り外さないでください。修理が必要な場合は、専門の修理担当者に依頼してください。

---



## IDE デバイスの接続

IDE ZIP ドライブ、ハードディスク・ドライブ、CD-ROM ドライブ、テープドライブなどを増設する場合、電源ケーブルとデータ・ケーブルの接続が必要になります。データ・ケーブルの種類と形状は次の図のとおりです。



**使用するデータ・コネクタ** 本 PC のシステム・ボード上には、大容量記憶装置に使用できる次のようなケーブルとコネクタがあります。

- Enhanced Ultra ATA IDE(Integrated Drive Electronics) ハードディスク・ドライブ用ケーブル。最大 2 基の IDE ハードディスク・ドライブをサポートします。このうち 1 つのコネクタはすでに使用されています。このケーブルには、“HDD”の表示があります。  
最適な性能を得るために、このケーブルは Ultra ATA 対応の IDE ハードディスク・ドライブの接続に使用してください。
- 2 本めの Enhanced IDE ドライブ・ケーブル。最大 2 基の IDE デバイスをサポートします。CD-ROM ドライブ、Zip ドライブをインストールする場合は、このケーブルを使用してください。このケーブルには、“CD-ROM”の表示があります。

これらのデータ・ケーブルによって、最大 4 台までの IDE デバイスをシステム・ボードに接続できます(ジャンパ設定や特別なインストール方法の有無については、インストールする記憶装置のマニュアルを参照してください)。

次の表は、増設したデバイスに使用するデータ・コネクタの例です。

複数の IDE ドライブの接続例		
構成	接続に使用するデータ・ケーブル	
ハードディスクx 1	1. <del>起動</del> 用ハードディスク	マスタ・コネクタ、 HDD ケーブル
ハードディスクx 2	1. <del>起動</del> 用ハードディスク 2. 2 基目のハードディスク	マスタ・コネクタ、 HDD ケーブル スレーブ・コネクタ、 HDD ケーブル
ハードディスクx 1 CD-ROM ドライブx 1	1. <del>起動</del> 用ハードディスク 2. CD-ROM ドライブ	マスタ・コネクタ、 HDD ケーブル マスタ・コネクタ、 CD-ROM ケーブル
ハードディスクx 2 CD-ROM ドライブx 1	1. <del>起動</del> 用ハードディスク 2. 2 基目のハードディスク 3. CD-ROM ドライブ	マスタ・コネクタ、 HDD ケーブル スレーブ・コネクタ、 HDD ケーブル マスタ・コネクタ、 CD-ROM ケーブル
ハードディスクx 1 CD-ROM ドライブx 1 Zip ドライブx 1	1. <del>起動</del> 用ハードディスク 2. CD-ROM ドライブ 3. Zip ドライブ	マスタ・コネクタ、 HDD ケーブル マスタ・コネクタ、 CD-ROM ケーブル スレーブ・コネクタ、 CD-ROM ケーブル
ハードディスクx 2 CD-ROM ドライブx 1 Zip ドライブx 1	1. <del>起動</del> 用ハードディスク 2. 2 基目のハードディスク 3. CD-ROM ドライブ 4. Zip ドライブ	マスタ・コネクタ、 HDD ケーブル スレーブ・コネクタ、 HDD ケーブル マスタ・コネクタ、 CD-ROM ケーブル スレーブ・コネクタ、 CD-ROM ケーブル

## アクセサリ・ボードのインストール

### 注意

静電気によって、電子部品が損傷を受けることがあります。作業中はすべての装置の電源を切り、衣服がアクセサリに触れないようにしてください。静電気の影響を避けるため、アクセサリを開封するときは、電源装置の上に置いてください。またアクセサリの取り扱いには最少限にとどめ、取り扱いには十分に注意してください。

アクセサリ・ボードのインストールと設定について詳細は、本 PC 用の『アップグレード / メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、36 ページで説明する「MIS キット」に収録されています。

本 PC には、アクセサリ・ボード・スロットが 4 基と補助スロットが 1 基あります。これらのスロットには、以下の拡張ボードをインストールできます。

- スロット 1(一番上のスロット)： フルサイズ 32 ビット PCI ボード用
- スロット 2： フルサイズ 32 ビット PCI ボードまたは 16 ビット ISA ボード用
- スロット 3： フルサイズ 32 ビット PCI ボードまたは 16 ビット ISA ボード用
- スロット 4(一番下のスロット)： ハーフサイズ 16 ビット ISA ボード用
- スロット 5(電源装置の下の補助スロット)： ハーフサイズ 32 ビット PCI ボード用。  
ハードディスク・ドライブにも使用可(25 ページを参照)

## アクセサリ・ボードの設定

Plug and Play 対応アクセサリ・ボードをインストールした後に PC を起動すると、システムベース・コンポーネントによって使用されるハードウェア・リソース(IRQ、DMA、メモリ範囲、I/O アドレスなど)を、Plug and Play BIOS が自動的に検出します。

Plug and Play 非対応の ISA アクセサリ・ボードをインストールした場合は、これを使用可能にするための設定を新たに行なわなければなりません。

Plug and Play 非対応の ISA アクセサリ・ボードを設定する際の、オペレーティング・システムの性能や制限などについては、オペレーティング・システムに付属のマニュアルを参照してください。

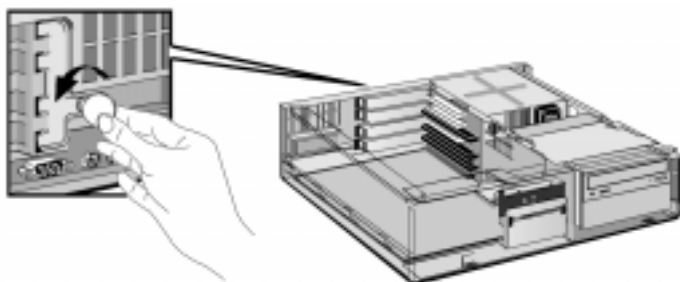
PCI アクセサリ・ボードはすべて Plug and Play 対応ですが、ISA ボードには Plug and Play 非対応のものががあります。ご使用のボードが Plug and Play 対応かどうかは、アクセサリ・ボードに付属のマニュアルで確認してください。

### アクセサリ・ボードをインストールする際のヒント

アクセサリ・ボードのインストールについて詳しくは、本 PC 用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、36 ページで説明する「MIS キット」に収録されています。

- 1 ディスプレイと PC 本体の電源を切り、電源コードと通信ケーブル等を取り外します。  
PC 本体のカバーを取り外します。

- 2 PC 背面の押さえ金具のネジを外し、押さえ金具を取り外します。



- 3 空きスロットを確認します。ボードによっては特別なスロット位置やインストール方法が指定されているので、ボードのマニュアルを参照してください。
- 4 ボード先端のコネクタをスロットのソケットに合わせて、ボードをソケット内に差し込みます。ボードのコネクタがソケットに確実に差し込まれ、ボード上の他の部品と接触していないことを確認してください。
- 5 PC 背面に押さえ金具を取り付け、ボードを固定します。すべてのアクセサリ・ボードとスロット・カバーの位置が正しく、押さえ金具でしっかりと固定されていることを確認します。

---

## その他の追加情報

アクセサリ・ボードの増設について詳しくは、本 PC 用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、36 ページで説明する「MIS キット」に収録されています。『アップグレード/メンテナンス・ガイド』には、次の項目に関する手順が詳しく記載されています。

- 電源装置の移動と取り付け
- 内部リア・シェルフへの 3.5 インチ・ハードディスク・ドライブのインストール
- 内部フロント・シェルフへの 5.25 インチ・ハードディスク・ドライブのインストール
- Zip ドライブ、CD-ROM ドライブ、テープ・ドライブなどのインストール
- アクセサリ・ボードのインストールと設定

---

## 第 3 章

---

### トラブルシューティング

本章では、この PC を使用する上での様々な問題の解決方法について簡単に説明します。詳細は、本 PC 用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、36 ページで説明する「MIS キット」に収録されています。

---

## HP Vectra ハードウェア診断ユーティリティ

HP Vectra ハードウェア診断ユーティリティを使用して、HP Vectra PC および PC ワークステーションで発生するハードウェアに関連する問題を診断することができます。このユーティリティには、次のような機能を持つツール・セットが含まれます。

- システムの設定をチェックし、正常に機能していることを検証する。
- ハードウェア関連の不具合を診断する。
- HP のサポート担当者が不具合を迅速かつ効率的に解決できるよう、正確な情報を提供する。

ハードウェア関連の不具合の診断には、本ユーティリティの最新バージョンが必要不可欠です。サポートをお受けになる際は、必ず最新バージョンをご用意ください

最新バージョンは、毎日 24 時間利用可能な HP 電子情報サービスから入手することができます。

これらのサービスにアクセスするには、下記の HP WWW サイトに接続してください。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

---

## PC が起動できないとき

電源を入れても画面に何も表示されず、エラー・メッセージもないときは、次の項目を確認してください。

- コンピュータおよびディスプレイの電源が入っているか(電源インジケータが点灯しているか)
- ディスプレイのコントラストや輝度の調節は適切か
- ケーブルや電源コードはしっかりと差し込まれているか
- 電源コンセントに異常はないか

それでも問題が解決しない場合は、ネットワーク上の PC 保守、管理担当者の方までご相談ください。

---

## ハードウェアに問題があるとき

本項では、ディスプレイ、キーボード、マウスに問題があるときの対処のしかたを説明します。

---

### 警告

ケーブルの接続状態やジャンパ設定を調べるために PC 本体のカバーを取り外すときは、必ず電源コードやネットワーク用のケーブルなどを外してから行なってください。また感電やレーザー光による目の損傷を避けるため、CD-ROM ドライブのカバーは取り外さないでください。CD-ROM ドライブの修理が必要な場合は、有資格のサービス担当者に依頼してください。電源の条件や波長については CD-ROM ドライブのラベルを参照してください。本 PC はクラス 1 レーザ製品です。レーザー・ユニットの調整を試みないでください。

---

## ディスプレイが動作しない

### 画面に何も表示されない

画面に何も表示されないものの、PC が起動し、キーボードやその他の周辺機器が正常に動作していると思われるときは...

- PC にパスワードが設定されている場合、正しいパスワードを入力なかった可能性があります。
- ディスプレイ輝度およびコントラストの調節が適切か調べます。
- ディスプレイのビデオ・ケーブルの接続が適切か調べます。
- ディスプレイの電源コードがしっかりと差し込まれ、電源スイッチが入っているかどうか調べます。
- ディスプレイの電源を切り、コンセントから電源コードを抜きます。ビデオ・ケーブルを外し、コネクタ・ピンを点検します。もしピンが曲がっていれば、注意して直します。

### その他のディスプレイの問題

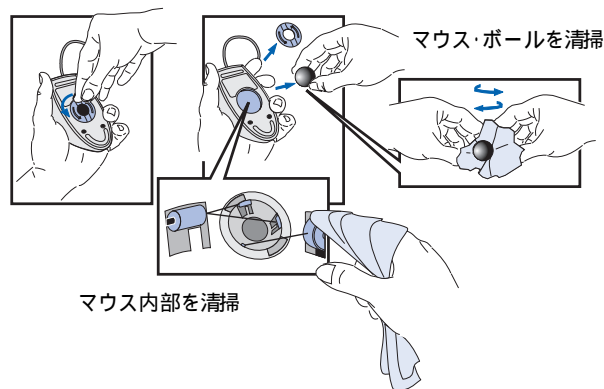
画像の位置が画面と合っていないときは、ディスプレイのコントローラを調節して矯正します(ディスプレイのマニュアルを参照してください)。またディスプレイのマニュアルを参照して、適切なリフレッシュ・レートを調べます。オペレーティング・システムのコントロール・パネルからディスプレイを選択して、正しいリフレッシュ・レートを設定します。

## キーボードが動作しない

- キーボードを正しく接続しているか調べます。
- キーボード上のキーが押されたままの状態になっていないか確認します。このような場合、指でキーを少しづつ押しながら元の状態に戻します。
- キーボードに液体をこぼした可能性があります。このような場合は、キーボードを修理、または交換する必要があります。
- PC の電源を入れ、オペレーティング・システムを起動したが、キーボードが正しく接続されているにもかかわらずキーボードを使用できないときは、パワーオン・パスワードが "keyboard locked" に設定されている可能性があります。パスワードを入力して、キーボード(およびマウス)のロックを解除する必要があります。

## マウスが動作しない

- PC にマウスを正しく接続しているか確認します。
- マウス・ドライバが、正しくインストールされているか確認します。マウス・ドライバは、プリインストールのソフトウェアに付属しています。
- 次の図のように、マウスのボールとローラーの汚れを拭き取ります(不織布を使用します)。





---

## HP Setup プログラム

本 PC を初めて使用するときは必ず次の手順にしたがって、PC の設定を確認してください。

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| PCの電源を投入、<br>または再起動する | 電源を入れるときはディスプレイ、PC の順に入れます。<br><br>すでに PC がオンになっている場合はデータを保存し、すべてのプログラムを終了させます。Windows NT 4.0 をご使用の場合は、[スタート]メニューの [シャットダウン] から、[コンピュータを再起動する] を実行してください。Windows 95 をご使用の場合は、[Windows の終了] から[コンピュータを再起動する] を実行してください。Windows NT 3.51 などのオペレーティング・システムでは、オペレーティング・システムを終了した後、電源オン/オフ・ボタンを押して、PC の電源を手動で入れ直してください。 |
| HPサマリ画面を表示するには        | ロゴが表示されている間に <b>[Esc]</b> キーを押すと、HP サマリ画面が表示されます。サマリ画面は数秒間しか表示されません。 <b>[F5]</b> キーを押すと、サマリ画面をそのまま表示させておくことができます。終了したいときには、再び <b>[F5]</b> キーを押します。<br><br>サマリ画面は、メイン・メモリの容量など本 PC の基本的な設定内容を表示します。  |
| Setup プログラムを表示するには    | サマリ画面をスキップして直接 Setup プログラムを表示するには、Vectra のロゴが表示されている間に <b>[Esc]</b> キーではなく <b>[F2]</b> キーを押します。<br><br>Setup プログラムでは、パスワードやスタンバイ・モード(省電力モード)など本 PC の設定内容を変更したり、表示したりできます。   |
| ブート・メニューを表示するには       | ブート・メニューを表示するには、Vectra ロゴが表示されている間に、 <b>[F8]</b> キーを押します。<br><br>ブート・メニューは、フロッピーディスク・ドライブ、CD-ROM ドライブ、ハードディスク・ドライブ、ネットワークなど、ブートを行うデバイスの順番を表示します。このメニューから Setup プログラムに進んで、ブート順を変更することもできます。  |

---

## HP サポートおよびインフォメーション・サービス

ヒューレット・パッカード社のコンピュータは、長期間にわたり故障無く使用していただけるよう高い品質と信頼性を念頭において開発、製造されています。ご使用のコンピュータ・システムが高い信頼性を維持し、また最新の開発成果に合わせてアップグレードできるよう、HP は全世界に正規販売代理店からなるネットワークを配置し、充実したサポートとサービスを行っています。

### MIS キットの内容

HP が提供する各種サービスとサポートについて詳しくは、HP MIS キットをご覧ください。MIS キットは、次の HP WWW サイトから入手できます。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

本 PC の MIS キットには、本書の他に次の情報が収録されています。

- HP ヘルプ -- 本 PC の主な機能とその使用方法  
ハードディスク・ドライブにも収録されています。
- Using Sound -- サウンド・システムの最適な活用方法について説明します。マルチメディア機能を装備した一部のモデルでは、ハードディスク・ドライブにも収録されています。
- Exploring Your PC -- 本 PC の基本コンポーネントとパフォーマンスの最適化について説明します。
- アップグレード/メンテナンス・ガイド -- アクセサリのインストール方法とトラブルシューティングについて詳しく説明します。
- Familiarization Guide -- サポート、保守担当者を対象とした PC トレーニング情報
- Network Administrator's Guide -- ネットワーク管理者を対象としたネットワーク・ドライバのインストール・ガイド
- Service Handbook Chapters -- 拡張、交換部品に関するガイド。HP パーツ番号を掲載。

なお、HP WWW サイトでは、上記の他にご利用可能な各種サービスとサポート・オプションに関する情報をすべて提供しています。

---

規格および保証

## 規格

本 器 が 準 拠 し て い る 規 格  
ISO/IEC ガイ ド 22 お よ び EN 45014 に よ る

メーカ名: HEWLETT-PACKARD

住所: 5 Avenue Raymond Chanas  
38353 Grenoble Cedex 09, FRANCE

ヒューレット・パッカード社は、

製品 名 パーソナル・コンピュータ

モデル番号 HP Vectra VL 6/xxx シリーズ 7 DT および MT モデルが次の製品 仕様 を満たしていることを宣言します。

安全規格: 国際 IEC 950: 1991+A1+A2+A3+A4  
ヨーロッパ: EN 60950: 1992+A1+A2+A3

EMC CISPR 22: 1993+A1/EN 55022: 1994 クラス B<sup>1)</sup>  
EN 50082-1: 1992

IEC 801-2:1992/prEN 55024-2:1992 -4 kV CD, 8 kV AD

IEC 801-3:1984/prEN 55024-3:1991 -3 V/m

IEC 801-4:1988/prEN 55024-4:1992 -0.5 kV 信号ライン、 1 kV 電源ライン

IEC 555-2:1982 + A1:1985/EN 60555-2:1987  
IEC 1000-3-3:1994/EN 61000-3-3:1995

FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B<sup>2)</sup> / ICES-003, Issue 2/VCCI-2<sup>1)</sup>  
AS/NZ 3548:1992

補遺情報 本 製品 は、低電圧規則73/23/EEC、ダイレクティブ 93/68/EEC によって改正された EMCダイレクティブ 89/336/EEC の条件に適合し、規則に基づいて CE マークが付けられています。

1) 本 製品 はヒューレット・パッカード・パーソナル・コンピュータ・システムの一般的な設定に基づきテストされています。

2) この機器は、FCC 規則の第 15 項に適合しています。本 製品 は次の条件に従って使用することが必要です。(1) 有害な電波障害を発生しないこと。(2) 不要な動作を引き起こす可能性がある電波障害など、受信した電波障害はすべて受け入れること。

Grenoble  
October 1997

Jean-Marc JULIA  
Product Quality Manager



For Compliance Information ONLY, contact: :

USA Contact:

Hewlett-Packard Company, Corporate Product Regulations Manager,  
3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304. (Phone: (415) 857-1501)

## FCC (for USA only)

Federal Communications Commission Radio Frequency Interference Statement

Warning:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates and uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to correct the interference by one or more of the following measures:

- reorient or relocate the receiving antenna
- increase the separation between the equipment and the receiver
- connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Hewlett-Packard's FCC Compliance Tests were conducted with HP-supported peripheral devices and HP shielded cables, such as those you receive with your system. Changes or modifications not expressly approved by Hewlett-Packard could void the user's authority to operate the equipment.

## Notice for Canada

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations. Get appareil numerique de la Class B respecte toutes les exigences du Reglement sur le materiel brouilleur du Canada.

### Safety Warning for the USA and Canada

If the power cord is not supplied with the computer, select the proper power cord according to your local national electric code.

**USA:** use a UL listed type SVT or SJT detachable power cord.

**Canada:** use a CSA certified detachable power cord.

For your safety, never remove the PC's cover without first removing the power cord and any connection to a telecommunication network. Always replace the cover before switching on again.

Si le cordon secteur n'est pas livré avec votre ordinateur, utiliser un cordon secteur en accord avec votre code électrique national.

**USA:** utiliser un cordon secteur UL list, de type SVT.

**Canada:** utiliser un cordon secteur certifié CSA.

Pour votre sécurité, ne pas enlever le capot de l'ordinateur avant de débrancher le cordon secteur et toute connexion au réseau de télécommunication. Remettez toujours le capot avant de mettre sous tension.

### Changing the battery

There is a danger of explosion if the battery is incorrectly installed. For your safety, never attempt to recharge, disassemble or burn the old battery. Replace the battery only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. The battery in this PC WORKSTATION is a lithium battery which does not contain heavy metals, nevertheless, in order to protect the environment, do not dispose of batteries in household waste. Please return used batteries to the shop from which you bought them, to the dealer from whom you purchased the PC WORKSTATION, or to Hewlett Packard, so that they can either be recycled or disposed of in an environmentally sound way. Returned used batteries will be accepted free of charge.

## Notice for Netherlands

Bij dit apparaat zijn batterijen geleverd. Wanneer deze leeg zijn, moet U ze niet weggooien maar inleveren als KCA.

## Changement de la pile

Il y a danger d'explosion lorsque la pile n'est pas installée correctement. Pour votre sécurité, ne jamais essayer de recharger, de démonter ou de brûler l'ancienne pile. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par HP. La pile dans cet ordinateur est une pile au lithium qui ne contient pas de métaux lourds, néanmoins, afin de protéger l'environnement, il ne faut pas jeter les piles dans les ordures ménagères. Il faut les rendre au magasin où vous les avez achetées, au revendeur où vous avez acheté l'ordinateur, ou à Hewlett Packard, pour qu'elles soient recyclées ou stockées de manière qui ne nuit pas à l'environnement. Les piles usées seront acceptées gratuitement.

## Notice for the United Kingdom

The HP Vectra PC is approved under approval number NS/G/1234/J/100003 for indirect connection to Public Telecommunication System within the United Kingdom.

## Notice for Germany

Wenn die Batterie nicht korrekt eingebaut wird, besteht Explosionsgefahr. Zu ihrer eigenen Sicherheit sollten Sie nicht versuchen, die Batterie wiederaufzuladen, zu zerlegen oder die alte Batterie zu verbrennen. Tauschen Sie die Batterie nur gegen den gleichen oder ähnlichen Typ aus, der vom Hersteller empfohlen wird. Bei der in diesem PC integrierten Batterie handelt es sich um eine Lithium-Batterie, die keine Schwermetalle enthält. Batterien und Akkumulatoren gehören nicht in den Hausmüll. Sie werden vom Hersteller, Händler oder deren Beauftragten kostenlos zurückgenommen, um sie einer Verwertung bzw. Entsorgung zuzuführen.

## Noise Declaration for Germany

Lärmangabe nach Maschinenlärmmverordnung - 3 GSGV (Deutschland)  
LpA < 70 db an Arbeitsplatz normaler Betrieb nach EN27779: 11.92.

## Notice for Japan

この装置は、第二種情報処理装置(住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報処理装置)で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。

しかし、この装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

(Translation)

This equipment is in the Class B category information technology equipment based on the rules of the Voluntary Control Council For Interference by Information Technology Equipment (VCCI). Although aimed for residential area operation, radio interference may be caused when used near a radio or TV receiver. Read the instructions for correct operation.

## Notice for Korea

이 기기는 비업무용으로 전자파장애검정을 받은 기기로서 주거지역에서는  
물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

## Recycling Your PC

HP has a strong commitment toward the environment. Your HP Personal Computer has been designed to respect the environment as much as possible.

HP can also take your old PC back for recycling when it reaches the end of its useful life.

HP has a product take-back program in several countries. The collected equipment is sent to one of HP recycling facilities in Europe or the USA. As many parts as possible are reused. The remainder is recycled. Special care is taken for batteries and other potentially toxic substances, which are reduced into non-harmful components through a special chemical process.

If you require more details about HP product take-back program, contact your dealer or your nearest HP Sales Office.

---

## HP ハードウェア保証

**重要：本項では、ハードウェア製品の保証事項について説明します。**

**保証規約は、各国によって異なる場合があります。詳細については、最寄りの当社セールスオフィス、またはご購入された会社にご確認ください。**

### ハードウェアの3年間保証

HP では、ハードウェア製品の納入日から起算して3年間に限り、製品の材質、品質に不具合が生じた場合に、これを保証しております。

この3年間保証では、1年目には、オンサイト・サービスが適用され(部品代、修理費とも無料)、2年目と3年目には、HP サービス・センタ、または HP パーソナル・コンピュータ正規販売店の修理センタによる引き取りサービスが適用されます(部品代のみ無料)。

この保証期間内に報告された製品の不具合については、当社の判断により修理、または交換を行います。また、当社が製品の修理、または交換を適切な期間内で実施できない場合、当社は、製品をご返却いただくと同時に、購入代金の全額をお返しする以外、一切の責任を負いません。

### 保証の範囲

上記の保証事項は、誤使用、当社が認めていない改造、環境仕様に適合しない操作と保管、輸送中の損傷、不当な保守、または当社以外のソフトウェア製品、アクセサリ、メディア、サプライ品、消耗品、または本製品に本来適合しない商品などを使用した結果生じた不具合については適用されません。

HP 製品に新品と等しい性能を持つ再生部品が含まれているか、HP 製品がすでに付随的に使用されている場合があります。

本製品に関して、当社は、書面、口頭にかかわらず、上記以外の明示の保証を行いません。市場性または適合性に関する黙示の保証は、この書面による保証の3年間に限られるものとします。国、地域によっては、そのような黙示の保証期間に対する制限を認めないところもあります。従って、上記の制限または除外がお客様に適用されないことがあります。

本保証は、特定の法的権利に関するもので、国、地域によって規定が異なる場合があります。

### 責任と保証措置の範囲

上記の保証措置を除き、当社は保証規約、契約事項、細則、その他の法的制約にかかわらず、直接的、間接的、偶発的損害についていかなる責任も負わないものとします。

ただし、上記の責任は、裁判所によって当該の当社製品に欠陥があり人的障害、致死、設備品の損害の原因となったと判決された場合には適用されないものとします。設備品の損害については、損傷を受けた特定の製品の購入価格、または 50,000 米ドル以内の範囲で賠償する以外、その他の責任は一切負わないものとします。

国、地域によっては、間接的、偶発的損害の除外、または制限を認めていない場合があります。この場合は、上記の責任と保証措置は適用されないことがあります。

### オンサイト保証サービス

オンサイト保証サービスについては、当社または正規代理店でオンサイト保証サービスにご契約ください。お客様には、製品の納入日を証明する資料をご用意いただきます。

本保証サービスは、お客様が HP または HP パーソナル・コンピュータの正規代理店から購入し、本人が使用するため、または本人が統合するシステムの付属部品として使用するために再輸送された製品にも適用されます。サービスは、使用する国で製品を購入した場合と同様に提供されます。ただし、サービスは、本来、製品がその国で動作するように設計されている場合においてのみ利用することができます。使用する国で、通常、製品が HP によって販売されていない場合には、サービスのために購入した

国へ製品を返送する必要があります。

本保証サービスはシステム・プロセッサ・ユニット、キーボード、システム・プロセッサ・ユニット内の当社のアクセサリ(例えば、ビデオ・アダプタ、大容量記憶装置、インタフェース・コントローラ)に限って提供されます。

キーボードやマウスのようなお客様が交換できる部品につきましては、部品急送サービスが適用できます。この場合、運賃および税は当社が前払いし、部品交換の際、分からないことがあれば電話でお答えします。さらに、当社の方で部品の返却を依頼した場合、運賃および税をお支払いいたします。

本保証では、システム・プロセッサ・ユニット以外の当社の製品についてはオンサイト・サービスは適用されません。当社の外部の補助記憶装置、プリンタ、その他の周辺装置については、該当する製品の保証事項を参照してください。当社のソフトウェアについては、当社ソフトウェア製品の保証を参照してください。

当社以外の製品が原因で生じた障害(システム・プロセッサ・ユニットの原因の内外を問わず)についてのオンサイト出張サービスを行う場合は、通常の料金形態に基づく実費計算により、修理費を請求させていただきます。

地域によっては、オンサイト・サービスが限定されたり、利用できない場合があります。HP の出張対象外地域(地理的障害がある、道路が開発されていない、または適当な公的交通機関がないなどの理由から通常の旅行ができない地域)では、別途契約により追加費用をいただくことによってサービスを提供いたします。

HP のサービス出張地域における HP オンサイト・サービスの対応時間は、HP 出張ゾーン 1-3(通常、HP オフィスから 160Km)では翌事業日(ただし、HP の休日を除く)、ゾーン 4-5(320Km)では翌々事業日、ゾーン 6(480Km)では翌々々事業日となります。ゾーン 6 を超える場合は、別途契約させていただきます。詳細については、最寄りの当社セールスオフィスにご確認ください。

代理店サービスの出張条件および対応時間については各店の規定に従うものとします。

時間外または休日対応サービス、即時対応サービス、または出張対象外地域におけるサービスについては、追加費用をいただくことにより、当社または代理店が提供いたします。

#### オンサイト・サービスに関するお客様の責任

オンサイト出張サービスを実施する前に、当社が提供する診断プログラムを実行していただく場合があります。

お客様占有の機密情報の保護、および消失(または変更)されたファイル、データ、プログラムなどの再構築に関する手順で製品自体には直接関連のないものについてはお客様の責任になります。

オンサイト・サービスの場合、お客様は次の準備を行っておいってください。

製品本体、製品を設置した場所での十分な作業空間と設備、当社が製品の修理を実施する際に必要となる情報または機能の準備、お客様が通常の作業を行う際に使用する供給部品、消耗品の準備

オンサイト・サービスの実施時には、常時お客様の代表者の立ち会いが必要になります。お客様が製品をご使用になっている環境で修理担当者が作業を実施する際に人的な障害を及ぼす危険がある場合は、担当者までご報告ください。この場合、当社、または修理代理店の担当者がその指示の内容によってお客様の担当者に製品の保守作業を依頼することがあります。

#### 製品引き取りサービス

引き取りサービスが適用される場合は、当社が規定するサービス部門まで製品をお持ち込みいただきます。この場合、お客様には購入期日を証明する書類をご用意いただきます。

製品を HP へ返送する際の輸送経費はお客様が前払いするものとします(また、すべての通関料と税金はお客様の負担とします)。製品をお客様へ返送する際の輸送経費は HP が負担します(ただし、海外のお客様に製品を返送する場合は除きます)。(Rev.25/09/97)



---

## HP ソフトウェア製品ライセンス契約とソフトウェア製品保証

HP Vectra PC にはあらかじめソフトウェア・プログラムがインストールされています。本装置の作動開始前に、ソフトウェア・ライセンス契約をよくお読みください。

本装置の作動開始前に、本ライセンス契約およびソフトウェア製品の限定保証をよく読んでおいてください。本ソフトウェア製品の使用権は、本ライセンス契約の条項および条件にすべて同意した場合に限って、提供されるものです。装置の作動を開始した場合、本契約の条項および条件に同意したものと見なします。ライセンス契約に同意できない場合は、ハード・ディスク・ドライブから本ソフトウェア製品を削除し、マスタ・ディスクセットを廃棄してください。本コンピュータおよびソフトウェア製品をすべて返却いただければ、全額をお返しいたします。

構成を開始した場合、本契約の条項に同意したものと見なします。

### HP ソフトウェア製品ライセンス契約

**特記事項がない限り、本ソフトウェア製品ライセンス契約は、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本ライセンス契約は、オンライン、またはコンピュータ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外のソフトウェア・ライセンス条項に優先します。**

注記: マイクロソフト社のオペレーティング・システム・ソフトウェアに対するライセンス契約は、マイクロソフト社のマニュアルに付属するMicrosoft End User License Agreement (EULA)に基づいています。

ソフトウェアを使用する際には、次のライセンス条項に従うものとします。

**使用** 本ソフトウェア製品は、1 台のコンピュータ上でのみご使用ください。ネットワーク上で使用したり、複数のコンピュータで使用することはできません。本ソフトウェア製品の逆アセンブル、逆コンパイルは、法律で認可されていない限り、行わないでください。

**コピーおよび改編** 本ソフトウェア製品は、(a)アーカイブの目的で、または (b)本ソフトウェアを使用するために、コピーまたは改編がどうしても必要なとき、コピーまたは改編を行います。ただし、コピーおよび改編されたものを他の目的で使用しない場合に限り、行います。

**所有権** 物理媒体の所有権を除き、本ソフトウェア製品におけるいかなる権利または所有権も、お客様には譲渡されません。本ソフトウェア製品は、著作権法によって保護されています。このソフトウェア製品は、添付の著作権の通知に明記されている第三者のソフトウェア供給業者によって開発されている場合があります。お客様が本契約の著作権を侵害した場合、該当供給業者に対して責任を負うものとします。

**製品バックアップ用 CD-ROM** 購入されたコンピュータに製品バックアップ用 CD-ROM が付属している場合、

- (i) 製品バックアップ用 CD-ROM またはサポート・ユーティリティ・ソフトウェアは、もともと製品バックアップ用 CD-ROM が付属していた HP コンピュータのハードディスクを復元する際のみ使用できます。
- (ii) 上記製品バックアップ用 CD-ROM に含まれるマイクロソフト社のオペレーティング・システム・ソフトウェアを使用する際には、Microsoft End User License Agreement (EULA)の条項が適用されます。

**ソフトウェア製品の使用権の譲渡** お客様は、本ライセンス契約の条件に従うことを第三者が事前に合意した場合のみ、第三者に本ソフトウェア製品の使用権を譲渡できます。このような譲渡を行った時点で、お客様の本ソフトウェア製品に対する使用権はなくなり、コピーおよび改編したものを廃棄するか、あるいはこれらを第三者に引き渡すものとします。

**サブライセンス付与および公表** 本ソフトウェア製品をリース契約したり、サブライセンス付与したりすることはできません。また、物理媒体で、あるいは遠隔通信によって、本ソフトウェア製品のコピーまたは改編したものを公表してはいけません。ただし、当社が文面で事前に承諾した場合は、このかぎりではありません。

**停止** 本契約条項に不履行があり、当社が履行を要求したにもかかわらず、通知から30日たっても履行されないとき、当社が本ソフトウェア製品のライセンスの使用を停止できます。

**更新およびアップグレード** 本ソフトウェア製品には、更新およびアップグレードは含まれません。別途サポート契約によって更新およびアップグレードが行われる場合があります。

**輸出条項** 合衆国輸出行政規制または他の該当規制に違反して、本ソフトウェア製品、コピー、または改編したものの輸出、再輸出を行ってはなりません。

**合衆国政府によって制限された権利** 合衆国政府が使用、複製または公表する場合、DFARS 252.227-7013の技術データおよびコンピュータ・ソフトウェア条項の権利の副段落 (c)(1)(ii)で明記されたように制限されます。Hewlett-Packard Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304 U.S.A. DOD以外の合衆国政府の省および機関の権利については、FAR 52.227-19(c)(1,2)で明記されています。

### HP ソフトウェア製品の限定保証

本「当社ソフトウェア製品の限定保証」は、オペレーティング・システム・ソフトウェアを含め、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本保証条項は、オンライン、またはコンピュータ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外の保証条項に優先します。

**ソフトウェアの90日間保証** 当社では、すべてのファイルが正しくインストールされた場合に、納入期日から起算して90日以内に限り、そのプログラミング命令が正常に実行されるように保証しています。ただし、ソフトウェアが中断やエラーを伴わずに動作するとは限りません。保証期間中に、本ソフトウェア製品がプログラミング命令を正しく実行できない場合は、ディスク（メディア）の交換を当社まで要求してください。当社が適切な期間内にメディアを交換できない場合は、ソフトウェア製品、その他のコピーをすべて返却くだされば、購入価格の全額をお返しいたします。

**リムーバル・メディア（付属している場合）** 当社では、ソフトウェア製品が記録されたリムーバル・メディア（付属している場合）について、納入期日から起算して90日以内で適切な運用を行っている限り、その材質、品質上の欠陥がある場合は、これを保証しています。保証期間中にメディアの欠陥が見つかった場合は、メディアの交換を当社まで要求してください。当社が適切な期間内に媒体を交換できない場合は、ソフトウェア製品、その他のコピーをすべて返却くだされば、購入価格の全額をお返しいたします。

**保証要求の通知** 保証要求は、当社に書面で通知しなければなりません。保証期間満了から30日を過ぎたものは、認められません。

**保証の範囲** 本製品に関して、当社は、書面、口頭にかかわらず、上記以外の保証を行いません。市場性または特定の目的に対する適合性についての保証は、ここで明記された90日間の保証に限定されます。国、地域によっては、そのような保証期間に対して制限をしないところもあります。従って、上記の制限または除外がお客様に適用されないことがあります。この保証によって特定の法的権利が与えられます。国や地方によってはその他の権利が与えられる場合があります。

**責任と保証措置の範囲** 上記の保証措置を除き、当社は保証規約、契約事項、細則、その他の法的制約にかかわらず、直接的、間接的、特殊、偶発的損害（利益の損失など）についていかなる責任を負わないものとします。

国、地域によっては、間接的、偶発的損害の除外または制限を認めていない場合があります。この場合は、上記の制限や除外は適用されないことがあります。

**保証サービスの契約** 保証サービスは、最寄りの当社セールスオフィス、またはご購入された会社でご契約いただけます。

オーストラリアおよび英国における顧客取引：上記の否認や制限は適用されず、お客様の法的権利には影響いたしません。

(Rev.19/11/96)

物理的仕様

特徴	説明
重量 (キーボードとディスプレイを除く)	9 kg
外形寸法	43.5 cm(幅) x 13.2 cm(高さ) x 44.6 cm(奥行き)
設置面積	0.194 m <sup>2</sup>
保管時温度	-40 ~70
保管時湿度	8 ~80%(相対湿度)、 40 で結露 なきこと
動作時温度	10 ~40
動作時湿度	15 ~80%(相対湿度)
電源	電源電圧: 100 ~127、200 ~240 Vac (一部のモデルに電圧選択スイッチ付属) 電源周波数: 50/60 Hz 最大電力: 120 W (連続)

注記：右表の各数値は、それぞれの状況で、最も電力を消費したときの値です。正確な数値は、HP WWW サイトの本 PC 用データ・シートをご覧ください。

電力消費

電力消費量	115V/60 Hz	230V/50 Hz
動作時、入出力あり	< 52 W	< 52 W
動作時、入出力なし	< 35 W	< 33 W
スタンバイ・モード	< 30 W	< 30 W
電源オフ	< 3 W	< 3 W

注記

フロント・パネルの電源スイッチで電源をオフにすると、電力消費は 5W 以下になりますが、ゼロにはなりません。本 PC が採用するこの特殊なオン/オフ方式は電源装置の寿命を大幅に延ばします。電源オフ時の電力消費をゼロにするには、PC の電源コードをコンセントから抜くか、スイッチ付きの電源ブロックを使用してください。

音響ノイズ・エミッション

注記：右表の各数値は、それぞれの状況で、最もノイズの放出が大きいときの値です。正確な数値は、HP WWW サイトの本 PC 用データ・シートをご覧ください。

ノイズ	音響出力	音圧
動作時	LwA< 40 dB	LpA ≤ 35 dB
HDD へのアクセス時	LwA< 41 dB	LpA ≤ 35 dB
FDD へのアクセス時	LwA< 43 dB	LpA ≤ 37 dB

## PC ドキュメンテーション・ロードマップ

次の情報を探すには..

